

ひがし

No. 247

56 6/20

広報

しらかわ

人口の動き

— 5月末住民登録人口から

世帯数	939世帯
人口	3,742人
転入	10人
転出	7人
出生	2人
死亡	1人

先月と比較して4人増
 昨年と同月と比較して34人減

■ 発行 岐阜県加茂郡東白川村 ■ 編集 / 総務課 ■ 印刷 / 関市中部印刷



常磐会が展示即売会開く

老人クラブ常磐（ときわ）会（田口貞造会長・95人）主催の盆栽展示即売会が、6月3日、神土農事センターで開かれました。会場には同会の会員らが丹精こめて作り上げたさつきの盆栽120点余りが出品され、熱心に品定めし買い求める愛好者でにぎわいました。

盆栽
 いかが

おもな内容

- 美しい自然をいつまでも
----- P 2~3
- 「社会を明るくする運動」
はじまる ----- P 4
- 孤独な老人をビデオで励ます
（駐在所の佐橋さん） --- P 5
- 事業所統計にご協力を --- P 6
- 村誌編さん室だより --- P 7
- ふるさとへの便り --- P 8
- けいじ板は P 2・3 の下欄

美しい自然をいつまでも

ごみ——捨うよりまず捨てない

私たちが健康で豊かな生活を送るためには、美しい環境も大切な要因の一つです。四方八方を美しい自然に囲まれた本村では、自然保護ということばがピンときませんが、その美し過ぎる環境がかくれみのようになって、点在する廃棄物を包みかくしている部分があります。七月は河川愛護月間、八月は道路を守る月間です。本村の持つ美しい自然をいつまでも守り続けられるよう、この機会にみんな考えてみましょう。

散乱する空き缶、空きビン

活気に満ちた高度経済成長時代が去り、低成長時代が訪れた現在でも、高度成長時代に習慣づけられた「消費こそ美德」とする考えは、私たちの心のど

こかに根強く残っているといえそうです。

河川や道路わきには、ジュースなどの空き缶や空きビンが散乱し、村内のあちらこちらの美観がそこなわれています。

また、私たちの生活水準が向上していくのに比例して、自然破壊や大気汚染、水質汚濁、騒

音や振動——といったさまざまな公害が発生し、村の自然が目に見えないまでも少しずつ犯されてきています。

残飯はハエ、力の発生源

最近の本村の公害には、家庭から排出される残飯など家庭ごみの河川への流出と不法投棄、事業所から出る産業廃棄物の不法投棄などがあります。とくに家庭ごみの中でも食べものの残りなど生ごみを不法投棄したものは、これからの季節、悪臭を発生すると同時に、ハエやカの発生源となりしまつの悪いものです。

夏場に向かい、あゆの友づりや子どもたちの水遊びなど、水に親しむ時期となりましたが、清らかさを誇る白川が廃棄物で汚されては見た目はもちろんのこと、衛生的にも安全面か

らみても残念の一語につきまします。ひとりの心ない人が山や川へ「ちよつとくらいい……」とごみを捨てたことが引き金となってほかの人が順にごみを捨てたことにより、いつのまにか「ごみ捨て場」ができたといっても過言ではありません。

私たちが幼いころから親しんできた美しい自然——これこそ村の誇れる唯一のものといえます。みんなの心がけでいつまでも守っていききたいものです。

他人にも注意できる勇気を

自然を汚すことはかんだんです。が、いったん汚してしまつたものをとにもとずには、相当の努力と時間、さらには経費もかかる時代です。このことを念頭におき、村民総ぐるみで今一度「美しい村の自然」を考え、必要があります。

戸籍の窓



誕生おめでとう
ございます
（柏本）山下 雅春
美和子 洋平



いつまでも
おしあわせに

- 村雲 成治（平）
- 大野 仁美（和良村）
- 古田美起男（宮代）
- 吉村 桃子（中津川市）
- 野村 孝（久須見）
- 今井 末子（下呂町）
- 安江 幸一（陰地）
- 市岡みはる（土岐市）



おくやみ
申しあげます

今井利喜夫 64歳（大沢）

善意の寄付（敬称略）

- 『交通安全対策費へ』
- 現金六千円—安江京子（平）
- 『小学校設備費ほか』
- 現金五万円—安江龍太（名古屋市）・こども用スベアくつ



川や道路わきなどに点在するごみは、毎年多くの団体の積極的なボランティア活動により、一時的ながら美しい自然環境がとりもどされています。しかし、大勢の外出でにぎわうあゆつりシーズンが去つた秋ころには、再びごみははんらんしている状態です。

不燃物は収集日

にまとめて……

うまでもありませんが、自分のごみを持ち帰るといふ信念とともに、人にも捨てないよう注意する勇気を養つていくことも大切なことでしょう。

空きビンや空き缶をはじめとする燃えないごみの処理は、美

人家を離れた林道わきに不法投棄された家庭ごみ。放っておけばごみの山に……。

濃加茂市と可児、加茂の十一市町村で運営する可茂衛生センターで行っています。

本村の収集日は二か月に一回です。各家庭からの不燃物は、この機会を利用しまとめて出してください。

省エネルギーが叫ばれる今日では、ごみも再利用によって価値あるものに生まれ変わります。再利用で生まれ変わり、人のために——と思つている「ごみ」、山や川の片すみで泣いているようにです。

けいじほん

- 下十二足、パンツ十二枚―寺坂はまゑ(下野)・油絵額一面―大名建築設計事務所・児童図書―旧神土小児童会、寺坂はまゑ(下野)、安江美香(平)、村雲宅郎(中通)・ハナノキ苗木百本―安江蒼(下親田)・風景画一面―田口和彦(中通)・油絵額一面―沢木きしの(平)・校歌碑台石一個―田口義夫(平)、同一個―安江一美(上親田)・桜苗木五十本―東白川村森林組合・苗木多数―島倉芳馬(上親田)
- 『公民館図書室へ』
 図書券―安江節子(平)・図書券、図書三冊―田口忠津(平)・図書一冊―安江千恵子(黒渕)・同三冊―石神とみ枝(平)・同一冊―安江明子(平)・同二冊―井戸和世(久須見)・同四冊―安江すみよ(平)・同一冊―安江久子(平)
- ※五加の老人クラブ寿会から次の施設へ竹ぼうきが寄付されました。
- | | |
|--------|------|
| 神土保育園 | 20本 |
| 越原保育園 | 20本 |
| 東白川中学校 | 40本 |
| 東白川小学校 | 40本 |
| 東白川農協 | 10本 |
| 東白川村役場 | 30本 |
| 合計 | 160本 |

五月三十日、東白川小学校で、今年度初の交通安全教室が開かれました。

安全な登下校を——と開かれたこの催しは、三時間目の授業をさいて行ったもので、昨年まで行ってきた信号機を使った歩行訓練とは違い、登下校時の正しい集団歩行を身につけてもらうというもの。

登下校時を安全に 東白川小で交通安全教室

運動場と校舎横の道路をコースに、三つのグループに分かれて集団歩行と正しい横断の仕方など約三十分にあたって実習しました。

また、この教室では、旧神戸、越原、五加の各小学校単位にあつた交通少年団を統一、昨年暮れに団結式を行つて新たに誕生した交通少年団の班長、副班長

らの旗の振り方や笛の吹き方なども指導されました。

この教室を企画した同校の保健安全部では、この秋に第二回目を実施する予定で、次回は、スクールバスを降りてからの正しい集団歩行の仕方などもあわせて指導されることになっていきます。



校舎横の道路で横断練習をする東白川小学校のこどもたち



防ごう非行 助けよう立ち直り

「社会を明るくする運動」始まる

第31回「社会を明るくする運動」が7月1日から1か月間、法務省の主唱により全国で行われます。

この運動は、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について国民すべてが力を合わせ、明るい社会を築くことを目的としています。

この運動は、昭和24年に「犯罪者予防更生法」が施行されたとき、東京・銀座の商店連合会がこの法律の趣旨に共鳴して、保護少年の援護のための少年サマー・キャンプや街頭宣伝を行つたのをきっかけに、その後、運動の輪が次第に広がり、今日まで全国各地で地道に続けられてきました。

最近の少年非行は増加の一途をたどり、学校内や家庭内暴力など非行の低年齢化が進んでいます。

とくに夏休みは、学校生活から解放されて、非行への芽生えが始まる季節です。警察庁の調査によると、14歳から16歳の年齢層が少年非行の実に6割を占めています。なかでも女子の非行が急増しており、増加率では男子のほぼ2倍という高い数字を示しているのです。

そこで今年の運動の重点目標は「住民の連帯による青少年の非行防止と更生の援助」に置かれました。

犯罪予防や罪を犯した人の更生には、地域社会の温かい協力が欠かせません。

PTAや婦人会・青年団などの地域の人びとを主体とする活動を組織的に行い、犯罪のない明るい社会をみんなの力で築きたいものです。

金魚の飼い方

金魚の先祖はフナです。フナが、長い間に突然変異したり、人工的な交配を行つた結果、現在のような種々の美しい金魚が生まれました。

素人が容易に飼えるのは、ワキン、リュウキン、シュブンキン、デメキンなどです。平均寿命は三年から五年くらいですが、上手に育てれば十年以上生きるものもあります。

飼う容器は、空気に触れる面積がなるべく大きいものがよく、その点から、球型より角型のものが適しています。

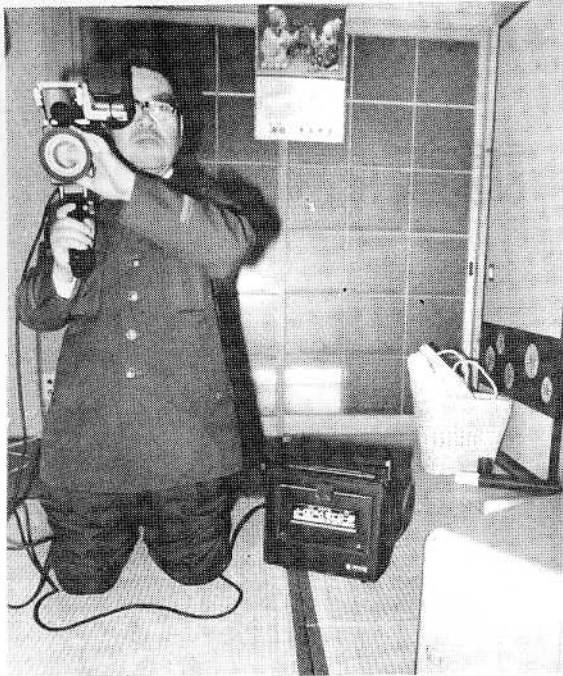
大きい中に入る数の割合は30×20×20センチの容器に、5匹大の金魚四匹程度がちょうどよいようです。

一つの水槽に何種類もの金魚を飼うときには、体形が丸く泳ぎが活発でない種類(リュウキン、デメキン、ランチュウ)と、泳ぎが活発な種類(ワキン、シュブンキン)をいっしょにしないよう気をつけてください。

買うときは、水平に泳いでいるか、背骨はまっすぐか、ヒレは左右対称か、などの点に注意しなるべく専門店で購入してください。エサは市販の人工飼料がかまいませんが、時おりパンやシラス干し、フなども加えて変化を持たせるようにしましょう。

季節の話題

季節の話題



孤独な老人を ビデオで励ます

「中部の警察官」 受彰の佐橋さん

住民に親しまれ信頼を集めている——として、本村駐在の警察官佐橋佐市さん(五三)が「中部の警察官」感謝状を受けられることになり、五月二十九日、岐阜市で行われた県警察官友の会総会の席上で表彰されました。佐橋さんは、孤独な老人を励ます——との願いから、昨年四月に自費でビデオ装置一式をそろえられ、それを使って老人クラブ員らを対象にした交通安全教室などを行い効果を発揮されました。

交通安全に関するテープはもちろん、お年寄りの知らない村内のできごとなどをあらかじめ録画して紹介するというこの試みは、低かった老人クラブの出席率を高めるだけでなく、身近かな題材をテレビを通して紹介するだけに、親しみやすく、ときには笑いや拍手も出るなどなかなかの好評ぶり。

最近では、佐橋さんを招いての会合を計画する老人クラブが多く、そのモチモチぶりは異常なほど。

こうした功績が認められて今回の受彰となったわけですが、今後の活躍がさらに期待されています。

佐橋さんは「当面は各種のグループや団体などのいろいろな行事を録画し、順次お年寄りに紹介したい。ビデオが少しでもお年寄りに親しんでもらえると同時に心の支えになれば幸い」と意欲的に語っておられました。

お年寄りの心の支えに——とビデオの調整にも熱が入る佐橋さん

——警察官駐在所で

胃・十二指腸カイトウは、消化性カイトウとも呼ばれています。およそ十人にひとりがこの病気にかかるといわれています。男女の割合は約三対一で男に多く、年代別には胃カイトウは四十〜五十代に、十二指腸カイトウは二十〜三十代に多い傾向があります。季節的には春と秋に発症しやすいようです。

なりたちと症状

カイトウ

暮らしと健康



胃・十二指腸カイトウ ⑧

快になることが多く、胸やけや上腹部圧迫感、はき気などを伴い、ときにはすい水をはくこともあります。カイトウを放置すると、大出血やセン孔(胃や十二指腸に穴があく)をおこし、ときに生命をおびやかすことがあります。

食事と日常生活の注意

- ① 含水炭素、タンパク質類を主とした消化のよいカロリー
- ② 豊富な食品をとる
- ③ 規則正しい食事をし、過食や空腹をさける
- ④ 一回にとる食事は少なめにし、

便秘がこうしんしたり、胃粘膜を栄養としている血流が減少したりしてできると考えられています。

カイトウのおもな症状は、食事に関連した上腹部痛です。食後痛は胃カイトウの場合に空腹時痛は十二指腸カイトウの場合に多いといわれています。

十二指腸カイトウの痛みは、食べものとりかたにより軽い。

問食は空腹を感じたときに少量ずつとる。ただし、あまり菓子類はさける④ ゆっくりとかみ、食後はできるだけ横になって安静にする⑤ 熱すぎるもの、冷たすぎるものはさける⑥ 脂肪の多いもの、繊維の多いもの、また、酒、濃いお茶、コーヒー、香辛料など胃液の分泌を促すものはさける⑦ 空腹時にはタバコを絶対吸わない。

事業所統計調査 —— 7月1日に実施

調査にご協力を



「事業所統計調査」が七月一日、全国いっせいに行われます。この調査は昭和二十二年にスタートし、以後三年ごとに行われているもので、わが国の経済活動の基礎である事業所の実態を全国、地区別に明らかにすることがねらいです。

調査対象は、会社、工場、商店、病院、学校のほか、官公庁、旅館や神社など、農林漁家を除く全国約六百三十万の事業所です。調査の種類と対象事業所は次のとおりです。

【甲調査】民間経営の事業所。
 【乙調査】サービス業のうち物品賃貸業（レンタカー、貸し

ボート業など）、旅館その他の宿泊所、クリーニング・理容・自動車整備業など。

【丙調査】国、地方公共団体および公共企業体の事業所。

調査の方法は、「甲調査」と「乙調査」は知事から任命された調査員が、六月下旬から事業所を訪問して、調査票の記入を依頼し、七月中旬までに回収します。

場合によっては調査員が直接聞き取り調査をすることもありま

【丙調査】は調査員によらず、国や地方公共団体および公共企業体の

組織を通じて行われます。本村の調査員は▽安江吉信▽伊藤保夫▽安江裕尚▽栗本重秋です。ご協力をお願いします。

たばこは村内で 買いましょう

たばこ一箱（二十本入り）から約三十円のたばこ消費税が村に入ります。旅行や村外へ出かけるときも、たばこは村内の店で買いましょう。



暮らしのカレンダー

※母親学級

- ・とき 7月1日 9:00~11:30
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 6~12か月児の母親

※加茂郡消防操法大会

- ・とき 7月5日 8:30~
- ・ところ 白川町
- ことしは自動車ポンプの部の大会。本村第1分団、第3分団の2台が出場します

※村誌解読講座

- ・とき 7月9日 1:30~
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 講座生

※不燃物収集

- ・とき 7月13日
- ・ところ 村内各集荷場
- ごみはガラス、金物別に分け前日の夕方お出しください

※中央婦人教養講座

- ・とき 7月13日 12:30~
- ・ところ 村民センター
- 健康体操、作文の書き方を行う予定

※加茂郡体育大会

- ・とき 7月19日
- ・ところ 川辺町、七宗町
- 前号で6月28日とお知らせしましたが選挙のため延期されました

※小・中学校終業式

- ・とき 7月20日

※ふるさと教室

- ・とき 7月27日 8:30~
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 小学校5年生
- 開級式と「村の歴史」についての講話の予定



○毎月20日（日、祭日の場合は翌日）は体育施設の使用調整会です。使用団体の代表者は必ずご出席ください。

○毎月第4金曜日は健康相談日（村民センター2階ロビー）です。お気軽にご利用を。

新刊紹介



ブリキの勲章

能重真作 著

「ブリキの勲章」とはなんだろう。そんな単純な気持ちで開いてみた。つまり、ブリキとは仲間には存在を認めてほしいという衝動から、非行少年自らぶらさげている「非行」のことである。

この本は、何ひとつとして自尊心を満足させるものがない非行少年が「ブリキ」を胸に飾るかわりに、大人而努力で愛情や正義感を飾る人間に成長してほしい——。そんな願いをこめて綴っている。

エスカレートする中学生の非行を題材に、ひとりの教師が体と体をぶつからせながら、彼らの悩みを聞き、どろまみれになりながらもりっぴに更生させた生の記録でもある(啓)

公民館図書室から

伝説と民話



—村誌編さん室だより

雨池

黒瀬と大明神の境近くのある家の庭のすみに「雨池」と呼ぶ小さな池がある。

ここは池といっても直径一尺、深さ一尺くらいの穴で、その穴の底にはわずかに地下水がたまっていて程度にすぎないが、昔からこの池の底をさらえたりすると大雨が降り、洪水を招くという言い伝えがあり、人々はその災いを恐れてだれも池の底をさらえたりしなかった。

ところで話は今から四十数年前、昭和十年三月始めのある真夜中に、近くの製材工場から出火、折りからの寒風にあおられ

て工場や倉庫二棟、民家一棟全焼という火災が起きた。

その風下にあたる雨池付近にも手のひら大の火の粉が無い落ち、類焼の危険にさらされた。

そのとき、この家の婆さんが先祖から語り継がれていた雨池のことを思い出し、くわを手を外へ飛び出すと池の水を一心不乱にかき出した。するとしばらくしてピカッゴロゴロというすごい雷鳴とともに、たきのような大雨が降ってきた。

消火にあたっていた村びとたちは、この季節はずれのすぎましい春の雨に一時はどうなることかと肝(きも)を冷やしたが、さすがの猛火もこの大雨によってすっかりおさまり、類焼をのがれることができたという。

その後、この池は持ち主の手によってすっかり埋められてしまい、今では雨池の言い伝えを知る人も少ない。(おわり)

手掛岩 (その一)

昔、あるひとりの僧形の老人が諸国を遍歴しながら越原日向地の内の白川のほとりへさしかかっていた。するとどこからか人間のにおいをかぎつけたおおかみの群れが襲いかかってきた。

老人は、手に持った錫杖(しゃくじょう)でおおかみと戦ったが、おおかみの群れはしだいに数を増し四方からさかんに襲いかかってくる。

(つづく) 僧 ※錫杖(しゃくじょう) 僧などが持つてあるくつえ

▽今月の料理△



トリさき身の変わり揚げ

材料(四人分) トリさき身

1三百g・プロセスチーズ1百五十g・うす口しょうゆ1大さじ1・酒1小さじ1・ねりからし1大さじ2・片栗粉・揚げ油・しんぴき粉1半ツ・レタス、セロリ適宜

作り方①さき身は筋を引き抜き、たてに厚みの半分まで切り、左右に包丁をねかせて切り開き、大きく一枚に広げる②チーズは一・五寸角の棒状に切り、さき身にねりからしをぬって片栗粉をふった上にのせ、くるりと巻きつけ巻き終わりをようじで止め、うす口しょうゆと酒をふる。③②の汁気を切ってしんぴき粉をまぶす④揚げ油を百七十度に熱し③を入れ、ころがしながら中まで火を通して揚げ、少しさまして切る。盛りあわせにレタス、セロリなど季節の野菜をそえて食す。

ふるさとへの便り 村を離れて四年帰 省するのが楽しみ

ふるさとへの便り



つげください。

五月十二日

奈良県大和郡山市昭和町61

福本歯科医院内

安江由美

(日向 安江芳也さん長女)

山の緑もいよいよ鮮やかにな
ってまいりました。田植えやお
茶つみもそろそろ始まるころで
しょうね。東白川のみなさん、
元気でお過ごしでしょうか。

早いもので、私も東白川を離
れてもう四年もたちました。お
陰で今春高校を卒業し、今は奈
良の専門学校に通っています。
新しい環境にもようやく慣れた
といった今日このごろです。

東白川も帰るたびに少しづつ
変わっているの、そのたびに
おどろいてみたり喜んでみたり、
村へ帰るのが楽しみです。

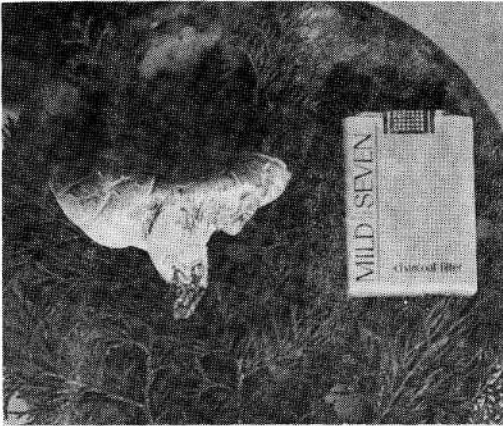
小学校もりっぱなもの、が建ち
ましたし、ことからはほ場整
備事業も始まるとか。ぜひすば
らしいものになりますことを期
待します。

日増しに暑くなつて行きます
が、お体にはくれぐれもお気を

係からのお知らせ

今月は「村民の誓い」と「す
くすく育て(カメラの目)」は
お休みします。

みなさんの近くでめずらしい
ものや行事などがありましたら
どしどし係までお知らせくださ
い。ご自慢のけっさく(写真・
絵画など)も歓迎します。



冷夏、豪雪が影響？ 時期はずれのマツタケ

6月5日、東白川小学校の裏山で季節はず
れのマツタケが見つかりました。若井新一さん
(スクールバス運転手)が草刈り作業中に
見つけたもので、伐採された松の木の株の横
からニョッキリ。

陽に当たって色は白っぽいものの、臭いは
ちゃんとあるホンモノ。

普通のものより約3か月も早いこのマツタ
ケ。昨年の冷夏や冬の豪雪が影響したのでし
ょうか。

写真は東白川小学校裏山で見つかった時期
はずれのマツタケ



あなたの作品
をお寄せくださ
い。
・初心者、とく
ち若い人たちの
投稿を歓迎し
ます。
・毎月末までに
、神土田口良三
宛に出してくだ
さい。

茶の畦に向ひ合ひてぞ摘みし日を偲びつつ一人寂しく摘めり

こわれもの扱ふ如く湯浴みさす係は日ごとに重き増し来ぬ

屋根の上腰をおろして瓦屋は俯瞰図の春を見てから釘打つ

茶・蚕・鶏・木も不況米減らせ何も立てん農の生活を

夜わたりの絶えて久しき仲にして並べ敷くなり慣れの吾等は

既にすでに忘れ居しもの何事ぞ今朝立ち居れど妻には言はず

目を被ふ縁見事に若檜かぜ風ぐ山の初夏の静けさ

減反に次ぐ減反に今年また冷夏の予測に不安はつる

川虫をあさる目先きに来し亀を病める友にと携へ急ぐ

畦道に歩みとどめぬ朝の陽のうつる植田にわが姿あり

梅雨近し青空の日を惜しみつつあれもこれもと外へ飛び出す

野良猫の二匹は寒さに死にせしらし魚盗られし腹立ちもなく

下町の小高き道を登り来て吾子の下宿は夢に見しところ

豌豆の支柱に立てしみつばつ二つ三つ咲く生命のしるし

雨雲のあやしかなりし夕闇の垣根に白しこでまりの花は

お茶摘に精出す老女の円き背にふと亡き母の姿を思ふ

孫や子が集ひ来たりてみ霊祭祖らを偲び玉串ささぐ

蝶とんぼ姿を見せず外来のいねぞう虫が襲ひはびこる

香

幸

圭二

公一

重雄

八十助

数十

早瀬

守平

小池

田口

今井

今井

安江

三戸

古田

今井

田口